



報道関係者 各位

平成24年9月4日

【照会先】

大臣官房統計情報部雇用・賃金福祉統計課

課長 南 和男

課長補佐 小此木 裕二

企画調整係

(代表電話) 03(5253)1111 (内線 7609, 7610)

(直通電話) 03(3595)3145

毎月勤労統計調査 平成24年7月分結果速報

毎月勤労統計調査平成24年7月分結果速報を、今般とりまとめましたので公表します。

【調査結果のポイント】

1 賃金

- (1) 現金給与総額の前年同月比は、1.2%減と3か月連続の減少となった。
- (2) 所定内給与は、前年同月と同水準となった。
- (3) 所定外給与の前年同月比は、0.3%増と10か月連続の増加となった。
- (4) 所定内給与と所定外給与を合わせたきまって支給する給与（定期給与）は、前年同月と同水準となった。
- (5) 特別に支払われた給与の前年同月比は、4.3%減となった。
- (6) 現金給与総額を就業形態別にみると、一般労働者は0.9%減、パートタイム労働者は0.1%増となった。
- (7) 実質賃金指数（現金給与総額）の前年同月比は、0.8%減となった。
（消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）は、前年同月比0.5%下落）

2 労働時間

- (1) 総実労働時間の前年同月比は、0.1%増と2か月ぶりの増加となった。
- (2) 所定内労働時間は、前年同月と同水準となった。出勤日数の前年同月差は、0.1日増となった。
- (3) 所定外労働時間の前年同月比は、0.8%減と11か月ぶりの減少となった。
- (4) 製造業の所定外労働時間の前年同月比は、1.4%増と14か月連続の増加となった。
- (5) 製造業の所定外労働時間の前月比（季節調整済指数）は、3.8%減となった。

3 雇用

- (1) 常用雇用の前年同月比は、0.6%増と77か月連続の増加となった。
- (2) 就業形態別に前年同月比をみると、一般労働者が0.3%増、パートタイム労働者が1.4%増となった。

(注) 速報値は、確報で改訂される場合がある。

詳細は別添概況をご覧ください。